

平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
檀原市	檀原市立今井小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

- ・地域の豊かな経験をもつ方々を学校へ招き、いろいろな学びの場から児童の興味関心を深め活用する力を培う。
- ・学校と地域との連携を深め双方の活性化を進めるとともに、保護者や地域住民の願い・意見を反映させる。

2 特徴的な取組の概要

「今井町地域歴史学習事業」

地域の方々を講師に招き、中世より商都として栄えてきた今井町の歴史について学び、これから今井町や今井小学校校区の町をどのように守り、発展させていきたいか考える地域学習を実施している。町の発展を担ってきた人々の功績や文化財を守る苦労や素晴らしさを学び、郷土に誇りと愛着の心を芽生えさせた。最終は伝統的建造物である華蓋で自分たちの考えを語り合った。

低・中学年では、町内の仕事や暮らしを地域の方々から教えていただき、実際に足を運びその暮らしぶりや息づかいを感じた。



「登下校時の児童の見守り活動」

今井町は文化財保護のため町中で頻繁に修繕や修復工事が行われている。そのような危険箇所やスピードを上げて通り抜ける車から登下校中の児童の安全を見守る役目をして下さる地域のボランティアの方々。挨拶や交わす言葉でのふれあいは、登下校の安全確保につながるだけでなく子どもたちと地域の方々をつないでいく。

「今日はあのおじさんいてへんな。」「ひとりになった時危ないから家の側まで見ていてもらった。」など感謝の気持ちも子どもたちから聞かれる。2月初旬には見守りボランティアの方々と交流会にお招きし学校での学習活動を報告したり、ボランティアの方々同士や学校と情報交換をして関係を深めたり広めたりしている。

挨拶運動と共に継続し、発展させていきたい事業である。

